

2014ジュニアスポーツアジア交流大会に参加して

茨城県卓球連盟強化部

主催	東京都、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団、東京都卓球連盟		
日程	平成26年8月27日(水)～8月31日(日) 4泊5日		
会場	東京武道館		
参加都市	海外13都市(バンコク、デリー、ハノイ、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、ソウル、シンガポール、台北、ヤンゴン、ウランバートル、トムスク、香港)		
	国内5都市(岩手県、宮城県、福島県、茨城県、東京都)		
本県参加者	役員(3名)	小林博史(団長)	
		木村昌則(男子監督)	
		塚越哲也(女子監督)	
	男子選手(3名)	平林大青(田彦中学校)	
		矢島克倫(中根台中学校)	
		小久保晟宏(総和北中学校)	
	女子選手(3名)	渡辺愛理(大成女子高校)	
		安藤はるか(東海南中学校)	
		中村美玖理(小絹中学校)	

今年が第1回目となるこの大会は、アジアの各都市の選手達(16歳未満)を東京に招聘しスポーツを通して交流を深めることを目的としたもので、交流内容は①交流試合②国際スポーツキャンプ③指導者フォーラム④文化交流(海外チームのみ)と中身の濃い大会でした。

◆交流試合(本県の結果)

予選リーグ(グループ4位となる)

第1試合	台北	0-3	第2試合	バンコク	3-0
第3試合	マニラ	0-3	第4試合	東京B	0-3

4位トーナメント(優勝)

1回戦 ヤンゴン 3-0、 2回戦 ジャカルタ 3-1

本県選手団は、初めての国際試合の為か(?)かなり緊張して、なかなか自分のプレーができませんでした。試合が進むにつれ緊張もほぐれ、ファイトある試合を展開してくれました。

ちなみに、優勝はソウル。第2位は東京A、第3位は台北でした。各チーム毎には技術的な差を感じましたが、上位は国際的レベルの大会でした。

◆国際スポーツキャンプ

内容「JOCスポーツアカデミーのカリキュラム講座」 講師：近藤 欽司、浅井大一郎

大学生をアシスタントとして活用し、各国選手を各台に配分して楽しく練習しました。最後に大学生と試合をして、勝者にはプレゼントが用意されていて選手達は真剣に試合をしていました。

◆指導者フォーラム

内容「国際大会に向けての選手育成 ～アカデミーの紹介～」 講師：近藤 欽司
パワーポイントを用いての講義でしたが、各国監督にはセクレタリーが付いていて、同時通訳でした。講師の近藤先生も、通訳の進度に合わせての講義の為大変苦勞していました。お得意(?)のダジャレも通用しませんでした。

講話中は常に騒がしく(同時通訳の為)、途中で「もっとゆっくり話してください」というセクレタリーからの注文に近藤先生ともども苦笑いでした。

大会アンバサダーとして藤井寛子さん(元日本生命選手)も講義に参加して、選手時代の貴重な体験を話してくれました。

◇その他

交流大会ということで、毎日いろいろな交流イベントが企画されていました。都内見学(夕食を兼ねて浅草)をしたり、ホテルでは夕食後に選手交流会が企画されていて楽しい一時を過ごしました。

最終日の送別会では、1チーム1分での演技を披露しました。茨城チームは、バドミントンと協力して、「よさこいソーラン節」を演じ、大好評でした。

*この大会の実施種目は、卓球とバドミントンです。



(会場前で記念撮影)



(よさこいソーラン節終了後)

次年度も同じ時期に開催されます。

卓球のレベルアップは勿論ですが、選手、学生として国際的視野に立って学び、体験し、その経験が5年後に迫った「茨城国体」に活かすことをかんがえています。